

2007年度

ACCS知的財産権実務セミナー

初心者から実務担当者まで学べるセミナーです

春の基礎講座(5月8日スタート)

初めて知的財産権を学ぶ方のために、一から知財法を学べます

- 第1回 著作権法基礎講座
- 第2回 著作権法基礎講座
- 第3回 著作権法基礎講座
- 第4回 著作権関連契約基礎講座
- 第5回 産業財産権基礎講座
- 第6回 米国著作権法基礎講座

秋の応用講座(9月11日スタート)

実務担当者と春の基礎講座を受講した方のために、
実務に役立つ知識が学べます

- 第7回 コンテンツ制作における著作権契約実務講座
- 第8回 コンテンツ制作における著作権契約実務講座
- 第9回 コンテンツ制作と肖像権・パブリシティ権
- 第10回 最近の著作権重要事件判例解説
- 第11回 デジタル時代のネット上の侵害事案とその対処法
- 第12回 国際ビジネスにおける知的財産権

講師は企業実務の一線で活躍する弁護士

講師陣は、実際の企業実務に携わる弁護士です。
生きた法律、実践的な知識を学ぶことができます。

1 講座でもセットでの受講も可能です

興味、実務に関係のあるテーマを自由に選択し、受講していただくことができます。
まとめてお申し込みいただいた場合、一括申込み特典をさせていただきます。



社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会

2007年度 ACCS知的財産権実務セミナー

会 場： アルカディア市ヶ谷

(東京都千代田区九段北 JR / 地下鉄 市ヶ谷駅下車 徒歩2分)

定 員： 各回50名 (先着順)

受講料： 一講座につき / ACCS会員 15,000円、一般 25,000円

(資料代、消費税込み)

一括申込み特典

- ・6回まとめてお申し込みの場合5%引き(春、秋の講座にまたがって受講可能)
- ・全12回の講座をお申し込みの場合10%引き

春の基礎講座 (5月8日スタート)

セミナー内容と日程： 各回13:30～16:40

開催日	内 容
第1回 5月8日(火)	著作権法基礎講座 荒竹 純一 弁護士 (さくら共同法律事務所) 著作権法について、初めて学ぶ方を対象に、基礎から解説いたします。 「著作権法」「著作権法」の2回で著作者の権利(著作者人格権・著作権)を学びます。
第2回 5月29日(火)	著作権法基礎講座 荒竹 純一 弁護士 (さくら共同法律事務所) 著作権法について、初めて学ぶ方を対象に、基礎から解説いたします。 「著作権法」「著作権法」の2回で著作者の権利(著作者人格権・著作権)を学びます。
第3回 6月12日(火)	著作権法基礎講座 前田 哲男 弁護士 (染井・前田・中川法律事務所) コンテンツビジネスにおいて不可欠の権利である著作隣接権について、初めて学ぶ方を対象に、基礎から解説いたします。
第4回 6月26日(火)	著作権関連契約基礎講座 村田 真一 弁護士 (兼子・岩松法律事務所) 著作権ビジネスに欠かせない「契約」について、初めて学ぶ方を対象に、契約の基礎から著作権にかかわる契約の概要まで解説いたします。
第5回 7月10日(火)	産業財産権基礎講座 鈴木 英之 弁護士 (飯田・栗宇・早稲本特許法律事務所) 兼松 由理子 弁護士 (桃尾・松尾・難波法律事務所) 産業財産権のうち、特許法、商標法、不正競争防止法について、初めて学ぶ方を対象に、基礎から解説いたします。
第6回 7月24日(火)	米国著作権法基礎講座 山本 隆司 弁護士 (インフォテック法律事務所) 著作権ビジネスの国際的な展開を行うために不可欠な米国著作権法について、初めて学ぶ方を対象に、制度の特色を基礎から解説いたします。

ご注意

< 参加申込みから受講まで >

1. 次ページの申込用紙にて、受講する講座の()内に受講人数を記入してください。必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
ご連絡担当者名を明記してください。
2. 受付後、ご連絡担当者へ請求書と受講票を発送します。
3. 請求書到着後すみやかに振り込みください。振込口座番号は請求書に記載されています。
4. 開催一ヶ月前に、ご連絡担当者様宛にリマインドメールをお送りします。
5. 当日は、受講票をお持ちの上、ご来場下さい。

1. お申し込み後のキャンセルはできません。
(ご本人が出席できない場合代理出席が可能です。)
(講座を振り替える場合は1週間前までにご連絡下さい。)
2. 受講料の払い戻しはいたしません。
3. 振込み手数料はご負担下さい。
4. 振込み依頼書を領収証にかえさせていただきます。
5. 割引は、一度にまとめてお申し込みをいただいた場合のみに適用します。

お問い合わせ先

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会
〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-18
友成フォーサイトビル5F
TEL: 03-5976-0576(直) 03-5976-5175(代)
セミナー担当
E-mail: seminar@accsjp.or.jp

秋の応用講座 (9月11日スタート)

セミナー内容と日程: 各回13:30 ~ 16:40

開催日	内 容
第7回 9月11日(火)	コンテンツ制作における著作権契約実務講座 福井 健策 弁護士(骨董通り法律事務所) ソフトウェア・コンテンツ等の制作・流通の際の契約の種類・法的性質や契約にあたっての注意点を解説いたします。
第8回 9月25日(火)	コンテンツ制作における著作権契約実務講座 渡辺 恵理子 弁護士(長島・大野・常松法律事務所) ソフトウェア・コンテンツ等の制作の際に注意すべき独占禁止法、下請代金支払遅延等防止法の問題につき解説いたします。
第9回 10月16日(火)	コンテンツ制作と肖像権・パブリシティ権 山崎 卓也 弁護士(Field-R法律事務所) コンテンツ制作において他人の肖像を利用する際に注意すべき肖像権・パブリシティ権について、権利の主体、権利の範囲、侵害と裁判上の救済等につき解説いたします。
第10回 10月30日(火)	最近の著作権重要事件判例解説 小畑 明彦 弁護士(麹町パートナーズ法律事務所) デジタルコンテンツの著作権に関する最近の裁判例について、事件の概要・判決のポイント・実務への影響等につき解説いたします。
第11回 11月13日(火)	デジタル時代のネット上の侵害事案とその対処法 中川 達也 弁護士(染井・前田・中川法律事務所) インターネットにおけるデジタルコンテンツの権利侵害につき、侵害事案の事例と権利者としてできる対処法を解説いたします。
第12回 11月27日(火)	国際ビジネスにおける知的財産権 講師未定 著作権ビジネスを国際展開する際に必要となる諸外国の知的財産権法のポイントと、ビジネス上の留意点を解説いたします。

受講申込みは裏面の申込書のほか、セミナーウェブサイトからも行えます。

セミナーウェブサイト <http://www2.accsjp.or.jp/>

申 込 書

F A X . 0 3 - 5 9 7 6 - 5 1 7 7 ACCS事務局 行

2007年 月 日

「2007年度 ACCS知的財産権実務セミナー申込書」

下記のセミナーの受講を申し込みます。

御社名	
	< ACCS会員・一般 >
所在地	〒
受講講座	<p>・受講する講に受講人数をご記入下さい。</p> <p>[] 著作権法基礎講座 [] 著作権法基礎講座 [] 著作権法基礎講座 [] 著作権関連契約基礎講座 [] 産業財産権基礎講座 [] 米国著作権法基礎講座 [] コンテンツ制作における著作権契約実務講座 [] コンテンツ制作における著作権契約実務講座 [] コンテンツ制作と肖像権・パブリシティ権 [] 最近の著作権重要事件判例解説 [] デジタル時代のネット上の侵害事案とその対処法 [] 国際ビジネスにおける知的財産権</p>
ご連絡担当者 必ずご記入下さい。 各回ご連絡をさせていただきます。	フリガナ
	氏 名
	部 署
	役 職
	e-mail
	tel
fax	
お振込み予定日	年 月 日

ご記入いただいた個人情報は、当協会にて厳重に保護・保管し、「セミナー請求書・受講証・開催案内・欠席者資料の送付」「セミナー当日の受付事務等」「希望者に対するACCS主催セミナー等のご案内の送付」のみに利用いたします。

ACCS((社)コンピュータソフトウェア著作権協会)は、デジタル著作物の保護・普及活動を目的として1985年に設立された、文部科学省認可の社団法人です。